

第 60 回

日本小腸学会学術集会

小腸病学の最前線

Clinical and basic forefront of
small intestinal disease

プログラム・抄録集

当番会長：田中 信治

(広島大学病院 内視鏡診療科・IBD センター /
広島大学大学院 医系科学研究科 内視鏡医学)

会 期：2022 年 11 月 12 日 (土)

会 場：ANA クラウンプラザホテル広島

(〒 730-0037 広島県広島市中区中町 7-20)

第 60 回日本小腸学会学術集会

会長挨拶



この度、2022 年 11 月 12 日（土）に ANA クラウンプラザホテル広島にて、第 60 回日本小腸学会学術集会を開催させて頂くことになり、大変光栄に存じております。

本学会は、藤山佳秀先生が長年に亘って代表世話人を務められた伝統ある小腸研究会を母体とし、渡辺守先生のご尽力により学会へと進化した“歴史のある新しい学会”です。一方で、今や小腸は消化管学のみならず、肝臓病学、内分泌代謝学、神経学、免疫学など基礎・臨床医学と密接に関係する臓器となっています。

今回の学術集会は会場での完全対面開催ですが、会員みなさまに安心して学会会場へご来場いただけるよう、コロナ感染対策を充分に取りながら、鋭意準備を進めております。

今回のメインテーマは「小腸病学の最前線 Clinical and basic forefront of small intestinal disease」とさせて頂きました。本学会から多くの情報が発信され、我が国における小腸病学の発展の一助となれば望外の喜びであります。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

2022 年 10 月吉日

第 60 回日本小腸学会学術集会

当番会長 田中 信治

広島大学病院 内視鏡診療科・IBD センター
広島大学大学院 医系科学研究科 内視鏡医学

参加者へのご案内

【参加費】

- ・ 会員……………5,000 円
- ・ 非会員……………10,000 円
- ・ 学生、初期研修医…1,000 円（参加受付にて学生証または証明書をご提示ください。）
- ・ 賛助会員……………無料（1 口 1 名様まで）申込口数を超える場合は 2,500 円

【受付】

午前 8 時 30 分より ANA クラウンプラザホテル広島 3 階ロビーにて開始いたします。

【プログラム抄録集】

- ・ 会員の方へは事前にお送りしておりますので、必ずご持参ください。
- ・ 非会員の方は、会場でご購入ください。（1 部 1,000 円にて販売いたします。）

※数に限りがありますので完売した場合はご了承ください。

【クローク】

ANA クラウンプラザホテル広島の常設クロークをご利用ください。

【取得可能単位】

日本消化器病学会専門医等更新単位

本学会は日本消化器病学会専門医制度における関連学会として承認されました。

本学術集会への参加で 3 点、筆頭演者で 2 点の日本消化器病学会専門医等更新単位を申請できます。

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医の業績ポイント

日本消化器内視鏡学会の学会指定関連他学会として、本学術集会への参加で 3 点、筆頭演者で 2 点、共同演者 1 点を日本消化器内視鏡学会専門医・指導医の業績ポイントとして申請できます。

■座長・司会者の先生方へ

1. 受付をセッション開始の 30 分前までにお済ませください。
2. ご担当セッション開始の 15 分前までに、会場内の次座長席にお越しください。
3. セッションの開始時間となりましたらセッションを開始してください。終了時間を厳守していただきま
すようご協力をお願いいたします。

■口演発表者の先生方へ

主題、一般演題の発表時間は下記の通りです。

	発表	質疑	討論ほか
主題セッション1	7分	3分	
主題セッション2	7分	1分	
主題セッション3	6分	2分	総合討論 12分
主題セッション4	10分	2分	
主題セッション5	10分	4分	特別発言 10分
一般演題	5分	2分	

データをメディアにて持ち込まれる先生方へ

1. 当日は発表予定時間の30分前までに、「PC受付」にて試写用PCで発表データの確認を行ってください。
2. お持ち込みいただけるデータはUSBフラッシュメモリーのみです（メディアにウイルスが感染していないことをご確認の上お持ち込みください）。
3. データの容量は最大で1GB程度にしてください。
4. OSとアプリケーションは以下のものをご用意いたします。
 - * OS Windows10
 - * アプリケーション Windows版PowerPoint 2007/2010/2013/2016Macintoshで作成された方はMac本体をお持ちください。
尚、Windows上でデータを開くことも可能ですが、Macintosh上での表示と異なる場合もございます。
5. フォントはOS（Windows10）標準のもののみをご用意いたします。
6. 発表に使用するPCは全てXGA（1024×768）に統一していますので、ご使用のPCの解像度をXGAに合わせてからレイアウトを確認してください。
7. 動画や音声をご使用になる場合は、受付の際に必ずお知らせください。
8. 動画などの参照ファイルがある場合は、すべてのデータを同じフォルダに入れてください。尚、PowerPoint2010以降は動画ファイルをスライドデータに埋め込む機能がありますが、下位バージョンで編集されますと、その機能が失われる事があります。
 - * 動画ファイルの注意点Windowsの場合10（OS）及びWindows Media Player11の初期状態に含まれるコーデックで再生できるファイルをお持ちください。動画ファイルはWMV又はMP4形式を推奨します。
9. 発表データ作成後、作成したPC以外のPCで正常に動作することを確認してください。
10. 発表時には、演台のマウスとキーボードで操作をお願いします。発表者ツールは使用できません。
11. 発表データは、「PC受付」のサーバーと会場のPCに一時保存いたしますが、お預かりしたデータは本学会終了後、責任を持って廃棄します。

ご自身のPCをご使用になる方へ

1. 発表予定時間までの30分前までに、「PC受付」へお越しください。
2. 「PC受付」の試写用モニターに正しく映像が出力されることを確認してください。
3. 「PC受付」ではHDMIケーブルをご用意いたします。一部のノートPCでは本体付属（別売り）のコネクタが必要な場合がありますので、必ずお持ちください。
4. D-sub15ピン（ミニ）のケーブルの使用も可能です。

【事務局】

広島大学大学院医系科学研究科 内視鏡医学
〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3
TEL：082-257-5538

【運営事務局】

第60回日本小腸学会学術集会 運営事務局
株式会社コンベンションアカデミア内
TEL：03-5805-5261 FAX：03-3815-2028
MAIL：60jssid@coac.co.jp

交通のご案内

ANA クラウンプラザホテル広島

〒730-0037 広島県広島市中区中町 7-20 TEL：082-241-1111



広島空港よりお越しの場合

広島空港 1 番ホームからバスセンター行きに乗車し、バスセンター下車、バスセンターより徒歩 12 分（バスセンターから地下通路へは中央 8 入口から入り、しばらく市役所方面に向かいアストラムライン＞本通り駅の東 1 出口より地上へ。左折方向で徒歩 5 分）

（注）地下通路には東出口が 2 箇所ありますのでご注意ください。

タクシーご利用の場合

広島駅より車で 10 分

路面電車ご利用の場合

広島駅南口より紙屋町経由の路面電車で 20 分。（1 番広島港 袋町下車）袋町駅より徒歩 1 分（運賃 190 円）

市内バスをご利用の場合

■観光にビジネスに便利な広島市都心循環バス「エキまちループ」運行

ホテルへは広島駅南口 3 番乗り場から左回り「101」に乗車、白神社前下車徒歩 1 分（10 分間隔）

詳しくはこちら：<http://www.hiroden.co.jp/topics/2018/0330-ekimachi.html>

広島駅南口より 15 分。袋町バス停下車 徒歩 1 分（運賃 190 円）

■観音新町三丁目／観音マリーナホップ方面…4 番のりば 3 号線

■御幸通り／ベイシティ宇品方面…6 番のりば 21-1 21-2 号線

会場のご案内

ANA クラウンプラザホテル広島



日程表

	第1会場 3階 オーキッド 西 (半)	第2会場 3階 オーキッド 東
8:00		8:55～9:00 開会の辞
9:00	9:00～10:00 主題セッション1 全身性疾患における小腸内視鏡の意義 司会：山本 博徳、平井 郁仁 共催：富士フィルムメディカル株式会社	9:00～10:00 主題セッション2 マイクロバイオームと小腸疾患 司会：樋口 和秀、内藤 裕二 共催：ミヤリサン製薬株式会社
10:00	10:10～10:50 特別講演 小腸からヒト全身を繙く時代へ 司会：菅野 健太郎 演者：渡邊 守	10:10～10:40 一般演題 口演1（炎症性疾患1） 司会：大森 鉄平 コメンテーター：蔵原 晃一
11:00	10:50～11:50 主題セッション3 ウィズコロナ時代における小腸診療の現状 司会：江崎 幹宏、猿田 雅之 共催：コヴィディエンジャパン株式会社	10:40～11:15 一般演題 口演2（炎症性疾患2） 司会：梁井 俊一 コメンテーター：渡辺 憲治 11:15～11:45 一般演題 口演3（腫瘍） 司会：福本 晃 コメンテーター：中村 正直
12:00	12:00～12:50 ランチョンセミナー1 世界に挑戦する日本の内視鏡 AI 司会：田中 信治 演者：多田 智裕、岡 志郎、山田 篤生 共催：株式会社 AI メディカルサービス	12:00～12:50 ランチョンセミナー2 クローン病小腸病変の診断・治療・モニタリング 司会：金井 隆典 演者：久松 理一 共催：武田薬品工業株式会社
13:00	13:10～13:30 総会・評議員会	
14:00	13:40～14:20 スポンサーセミナー1 小腸出血の診断・治療戦略と Gel immersion 法の応用 司会：松本 主之 演者：矢野 智則 共催：株式会社大塚製薬工場	13:40～14:20 スポンサーセミナー2 腸内細菌の腸管免疫への関わりとプロバイオティクスの新知見 司会：長沼 誠 演者：塩谷 昭子 共催：ビオフェルミン製薬株式会社 / 大正製薬株式会社
15:00	14:30～15:10 アフタヌーンセミナー1 ヒト全長小腸から見た IBD 病態の理解と治療展開 司会：緒方 晴彦 演者：土屋 輝一郎 共催：ヤンセンファーマ株式会社 / 田辺三菱製薬株式会社	14:30～15:10 アフタヌーンセミナー2 それが知りたかった！ スパイラル内視鏡の手技の実践 司会：大塚 和朗 演者：細江 直樹 共催：オリンパスマーケティング株式会社
16:00	15:20～16:40 主題セッション4 小腸出血に対する診断・治療の最前線 司会：大宮 直木、岡 志郎 基調講演：矢野 智則 共催：ゼリア新薬株式会社	15:20～16:40 主題セッション5 基礎研究から紐解く小腸疾患の病態生理 司会：安藤 朗、仲瀬 裕志 特別発言：菅井 有 共催：EA ファーマ株式会社 / アッヴィ合同会社
17:00		16:40～16:45 閉会の辞

第 60 回日本小腸学会学術集会 プログラム

第 1 会場 3 階 オーキッド 西 (半)

8:55~9:00

開会の辞

9:00~10:00

主題セッション 1 「全身性疾患における小腸内視鏡の意義」

司会： 山本 博徳（自治医科大学 内科学講座消化器内科学部門）

平井 郁仁（福岡大学医学部 消化器内科）

共催：富士フイルムメディカル株式会社

S1-1 慢性便秘患者における小腸液観察の意義

青山 大輝（広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科）

S1-2 門脈圧亢進症性腸症患者の長期経過に影響を与える因子に関する検討

松原 由佳（広島大学病院 内視鏡診療科）

S1-3 成人発症 IgA 血管炎消化管病変評価における小腸カプセル内視鏡の有用性

平賀 寛人（弘前大学大学院医学研究科 消化器血液内科学）

S1-4 家族性地中海熱における小腸病変の検討

永塚 真（岩手医科大学内科学講座 消化器内科分野）

S1-5 B 細胞悪性リンパ腫小腸病変診断における内視鏡の有用性および予後との関連性

嘉島 伸（旭川医科大学内科学講座 病態代謝・消化器血液腫瘍制御内科学分野（消化器・内視鏡学部門））

S1-6 Monomorphic epitheliotropic intestinal T-cell lymphoma の臨床像と小腸病変の特徴

石橋 英樹（福岡大学医学部 消化器内科）

10:10~10:50

特別講演「小腸からヒト全身を繚く時代へ」

司会： 菅野 健太郎（自治医科大学）

演者： 渡邊 守（東京医科歯科大学）

10:50~11:50

主題セッション 3 「ウィズコロナ時代における小腸診療の現状」

司会： 江崎 幹宏（佐賀大学医学部 内科学講座消化器内科）

猿田 雅之（東京慈恵会医科大学内科学講座 消化器・肝臓内科）

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

- S3-1 COVID-19 加療後に難治性大量下痢をきたした 2 例
壺井 章克（広島大学病院 内視鏡診療科）
- S3-2 クローン病患者における COVID-19 ワクチン接種後の病勢変化に
関する検討
吉田 雄一郎（九州大学大学院 病態機能内科学）
- S3-3 コロナ禍における当院の小腸カプセル内視鏡検査の実態
行元 崇浩（佐賀大学医学部 内科学講座）
- S3-4 コロナ禍は小腸カプセル内視鏡検査（SBCE）の施行に影響したか。
大森 鉄平（東京女子医科大学 消化器内科）
- S3-5 沖縄県の一施設におけるコロナ禍の内視鏡診療
金城 徹（琉球大学病院 光学医療診療部）
- S3-6 ウィズコロナ時代における小腸内視鏡検査の現状
澁谷 尚希（東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科）

12:00~12:50

ランチョンセミナー 1 「世界に挑戦する日本の内視鏡 AI」

司会： 田中 信治（広島大学病院 内視鏡診療科・IBD センター /
広島大学大学院 医系科学研究科 内視鏡医学）

世界に挑戦する日本の内視鏡 AI

多田 智裕（株式会社 AI メディカルサービス /
ただともひろ胃腸科肛門科）

カプセル内視鏡 AI の新展開 ～小腸濾胞性リンパ腫のサーベイランス と治療効果判定への応用～

岡 志郎（広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学）

カプセル内視鏡診断における AI の役割

山田 篤生（医療法人社団爽和会お茶の水駿河台クリニック）

共催：株式会社 AI メディカルサービス

13:10~13:30

総会・評議員会

13:40~14:20

スポンサードセミナー 1 「小腸出血の診断・治療戦略と Gel immersion 法の応用」

司会： 松本 主之（岩手医科大学 内科学講座消化器内科分野）

演者： 矢野 智則（自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門）

共催：株式会社大塚製薬工場

14:30~15:10

アフタヌーンセミナー 1 「ヒト全長小腸から見た IBD 病態の理解と治療展開」

司会： 緒方 晴彦（慶應義塾大学医学部 内視鏡センター）

演者： 土屋 輝一郎（筑波大学医学医療系 消化器内科、
筑波大学附属病院 消化器内科診療科、
筑波大学附属病院 難病医療センター）

共催：ヤンセンファーマ株式会社 / 田辺三菱製薬株式会社

15:20~16:40

主題セッション 4 「小腸出血に対する診断・治療の最前線」

司会： 大宮 直木（藤田医科大学 先端光学診療学講座）

岡 志郎（広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学）

共催：ゼリア新薬株式会社

基調講演 小腸出血に対する診断・治療の最前線と残された課題

矢野 智則（自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門）

S4-1 小腸カプセル内視鏡の潜在性・顕在性原因不明の消化管出血に対するスクリーニングモダリティとしての有効性

細江 直樹（慶應義塾大学医学部 内視鏡センター）

S4-2 長期予後からみたカプセル内視鏡所見陰性 OGIB 患者の取り扱い～小腸外出血の診断を含めて～

平田 一成（広島大学病院 内視鏡診療科）

S4-3 後天性フォン・ヴィレブランド症候群に伴う小腸出血性病変の病態

井上 健（京都府立医科大学 内視鏡診療科）

S4-4 小腸 Dieulafoy 病変（矢野 - 山本分類 Type 2a）の診断と治療についての臨床的検討

中村 正直（名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

S4-5 矢野 - 山本分類 Type 2a（Dieulafoy's lesion）に対する gel immersion endoscopy（GIE）の有効性の検討

橋元 幸星（自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門）

16:40~16:45

閉会の辞

第2会場 3階 オーキッド 東

9:00~10:00

主題セッション2「マイクロバイームと小腸疾患」

司会： 樋口 和秀（大阪医科薬科大学 先端医療開発学）
内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科
生体免疫栄養学講座）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

S2-1 機能性ディスペプシアにおける十二指腸粘膜関連細菌叢との関連について

福居 顕文（京都府立医科大学附属北部医療センター 消化器内科）

S2-2 腸管エコシステムの攪乱による腸―脳相関の関与

筋野 智久（慶應義塾大学医学部 内視鏡センター）

S2-3 小腸粘膜関連細菌叢に対する腸管上皮細胞オートファジーの影響について

横田 佳大（滋賀医科大学 消化器内科）

S2-4 小腸内細菌異常増殖症（SIBO）における十二指腸細菌叢の特徴について

馬場 重樹（滋賀医科大学医学部附属病院 光学医療診療部）

S2-5 クローン病患者における粘膜関連細菌叢の解析

半田 修（川崎医科大学 消化器内科）

S2-6 PPI による腸細菌叢変化に対するプロバイオティクスの影響

寺邑 英里香（東海大学医学部附属病院）

S2-7 化学療法に伴う消化器毒性に関連する腸内細菌叢および遺伝子機能予測

柿本 一城（大阪医科薬科大学 第二内科）

10:10~10:40

一般演題 □演1 炎症性疾患 1

司会： 大森 鉄平（東京女子医科大学病院 消化器内科）

コメンテーター： 蔵原 晃一（松山赤十字病院 胃腸センター消化管内科）

O1-1 好酸球性胃腸炎における小腸絨毛の内視鏡所見の検討

松本 悠（埼玉医科大学 総合診療内科）

O1-2 感染性小腸炎を契機に発見されたバルサルタン関連薬剤性腸炎の1例

澁谷 尚希（東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科）

O1-3 ニンテグニブの関与が疑われた多発小腸潰瘍の1例

飯尾 澄夫（JA 尾道総合病院 消化器内科）

- 1-4 トランスサイレチン型アミロイドーシス (ATTR) の消化管病変と思われたものの、実は AL アミロイドーシスであった症例 (当院の経験)
測上 綾子 (日本鋼管病院)

10:40~11:15

一般演題 □演 2 炎症性疾患 2

司会：梁井 俊一 (岩手医科大学 内科学講座消化器内科分野)
コメンテーター：渡辺 憲治 (兵庫医科大学 消化器内科学講座、IBD センター)

- 2-1 内視鏡にて観察しえた IgG4 陽性形質細胞浸潤を認めた小腸病変の 2 例
後藤 裕樹 (山形大学医学部 内科学第二 (消化器内科学) 講座)
- 2-2 小腸型・小腸大腸型クローン病に対するウステキヌマブの小腸病変に対する治療効果の検討
加藤 真吾 (埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科)
- 2-3 クローン病における内瘻の手術を契機に診断された瘻孔癌の 1 例
中村 隼人 (札幌医科大学医学部 消化器内科学講座)
- 2-4 バルーン内視鏡で使用するオーバーチューブが深部腸管の異物除去に有用であった 2 症例
船越 禎広 (福岡大学医学部 消化器内科学講座)
- 2-5 成人の特発性小腸腸重積の検討
福本 晃 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 内視鏡内科)

11:15~11:45

一般演題 □演 3 腫瘍

司会：福本 晃 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科)
コメンテーター：中村 正直 (名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

- 3-1 3 年間の経過で増大し出血をきたした回腸神経鞘腫の 1 例
坂岡 雅史 (岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科分野)
- 3-2 腸管狭窄をきたした小腸原発濾胞性リンパ腫の 1 例
隅岡 昭彦 (広島大学病院 内視鏡診療科)
- 3-3 多発小腸癌の 1 例
清森 亮祐 (松山赤十字病院 胃腸センター)
- 3-4 貧血を契機に発見され腸重積を発症した悪性胸膜中皮腫小腸転移の 1 例
三宅 高和 (札幌医科大学医学部 消化器内科学講座)

- 12:00~12:50 ● **ランチョンセミナー 2「クローン病小腸病変の診断・治療・モニタリング」**
- 司会： 金井 隆典（慶應義塾大学医学部 消化器内科）
演者： 久松 理一（杏林大学医学部 消化器内科学）
共催：武田薬品工業株式会社
- 13:40~14:20 ● **スポンサードセミナー 2「腸内細菌の腸管免疫への関わりとプロバイオティクスの新発見」**
- 司会： 長沼 誠（関西医科大学 内科学第三講座）
演者： 塩谷 昭子（川崎医科大学 消化器内科）
共催：ビオフェルミン製薬株式会社 / 大正製薬株式会社
- 14:30~15:10 ● **アフタヌーンセミナー 2「それが知りたかった！ スパイラル内視鏡の手技の実践」**
- 司会： 大塚 和朗（東京医科歯科大学病院 光学医療診療部）
演者： 細江 直樹（慶應義塾大学医学部 内視鏡センター）
共催：オリンパスマーケティング株式会社
- 15:20~16:40 ● **主題セッション 5「基礎研究から紐解く小腸疾患の病態生理」**
- 司会： 安藤 朗（滋賀医科大学医学部 消化器内科）
仲瀬 裕志（札幌医科大学医学部 消化器内科学講座）
共催：EA ファーマ株式会社 / アッヴィ合同会社
- **S5-1 重症 COVID-19 患者における消化管免疫機構異常の解明**
横山 佳浩（札幌医科大学医学部 消化器内科学講座）
- **S5-2 CEAS における変異 SLCO2A1 トランスポーターの機能解析**
關 里和（杏林大学医学部 消化器内科学）
- **S5-3 小腸腸管上皮 CD4⁺CD8a⁺T 細胞の分化誘導に関わる酸素分圧と細胞内代謝の変動**
筋野 智久（慶應義塾大学医学部 内視鏡センター）
- **S5-4 オートファジーによる小胞体ストレス誘導性アポトーシスの制御を介した慢性腸炎抑制機構の解明**
西野 恭平（滋賀医科大学 消化器内科）
- **S5-5 腸管炎症における上皮型ナトリウムチャンネル活性化因子プロスタシン (PRSS8) の役割**
西田 淳史（滋賀医科大学 消化器内科）
- **特別発言 菅井 有（岩手医科大学医学部 病理診断学講座）**